

# 2018年度 名古屋音楽大学 募集要項

■ 1 年次社会人入学試験

■ 2 年次編入学試験

■ 3 年次編入学試験

【音楽系短期大学・大学出身者】

【音楽系以外短期大学・大学出身者】

【社会人】

□ カレッジディプロマコース

□ 研究生（学部）

Nagoya  
College of  
Music

## 名古屋音楽大学を志すみなさんへ

名古屋音楽大学では、短大生のキャリアアップのニーズの増大、音楽に対する生涯学習のニーズの高まりに応えること、また、音楽大学ではない大学に進学したけれども音楽の夢が捨てきれない人の要求に応えることは、音楽大学に課せられた重要な使命だと考えております。本学は、そのようなニーズに応えるために、多様な編入学の機会を用意し、音楽を学ぶ可能性をひろげています。

名古屋音楽大学に入学し、音楽を愛する人たちと出会うことで、それぞれの音楽を大切にしながら、一人ひとりの可能性を伸ばしてほしいと思います。

## アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「共なるいのちを生きる」は、お互いの違いを認めながら協同して生きるという意味です。「自分と異なる個性を受け入れ認め合う、他者に対して思いやりの気持ちをもつ」というのが本学の根本精神です。

- 多様な個性を認めあい、共感する心をもった学生を求めます。
- 自分の個性を大切にし、学習する意欲をもった学生を求めます。
- つねに前向きに努力し、達成する喜びを追求する学生を求めます。

名古屋音楽大学は、音楽という専門を学ぶことを通じて、響きあう心と響きあう命について深く学ぼうとする意欲にあふれる学生を求めます。

## ◆ 目 次 ◆

募集定員、入試区分と出願資格について .....	P.2
入学試験日程一覧 .....	P.3
出願書類、入学試験検定料 .....	P.4
出願方法、心身に障がいがある方の出願について、合格発表 受験に関する注意事項、その他、学費について .....	P.5
特待生制度、奨学金制度、その他の制度 .....	P.6
1 年次社会人入学試験要項 .....	P.7
2 年次編入学試験要項 .....	P.13
3 年次編入学試験要項【音楽系短期大学・大学出身者】 .....	P.23
3 年次編入学試験要項【音楽系以外短期大学・大学出身者】 .....	P.29
3 年次編入学試験要項【社会人】 .....	P.38
譜 例 .....	P.44
例 題（新曲視唱、聴音書取、音楽理論、作文、小論文） .....	P.45
カレッジディプロマコース募集要項 .....	P.52
研究生（学部）募集要項 .....	P.57

### — 個人情報の取扱い —

- ① 名古屋音楽大学は、志願者の出願書類に記載された、個人情報および入学試験の成績を、入学試験業務に利用します。
- ② 名古屋音楽大学は、上記の個人情報を、大学入学者選抜および大学教育のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

## ■音楽学部 募集定員【1年次社会人入試・2年次編入試・3年次編入試】

学科／定員	コース／専攻楽器
音楽学科 若干名	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ピアノ演奏家コース（2・3年次編入（A日程）のみ）</li> <li>●ピアノコース</li> <li>●管楽コース／フルート、オーボエ、クラリネット、バス・クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ</li> <li>●弦楽コース／ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ</li> <li>●打楽コース／マリンバ、小太鼓</li> <li>●邦楽コース／箏、三味線、尺八</li> <li>●声楽コース</li> <li>●舞踊・演劇・ミュージカルコース</li> <li>●作曲・音楽クリエイションコース（1年次のみ）</li> <li>●作曲コース（2・3年次編入のみ）</li> <li>●映像音楽コース（2・3年次編入のみ）</li> <li>●電子オルガンコース</li> <li>●ジャズ・ポピュラーコース／ピアノ、ドラム、ベース、ギター、サクソフォン、トランペット、トロンボーン、ヴォーカル</li> <li>●音楽教育コース</li> <li>●音楽療法コース</li> <li>●音楽総合コース</li> <li>●音楽ビジネスコース</li> </ul>

## ■入試区分と出願資格について

入 試 区 分		出 願 資 格
1 年 次 入 学	1年次社会人入試	<p>本学入学時に満21歳以上の者で次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校または中等教育学校を卒業した後3年以上経過している者。</li> <li>・通常の課程による12年の学校教育を修了した後3年以上経過している者。</li> <li>・学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者に該当すると判断される日から3年以上経過している者。</li> </ul>
2 年 次 編 入 学	編 入 試	<p>次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者、または、文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る）を修了した者（学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る）、および卒業もしくは修了見込みの者。</li> <li>・大学の1年次を修了した者（一つの大学に1年以上在籍し、そこで32単位以上修得した者）、および1年次修了見込みの者。</li> </ul>
3 年 次 編 入 学	編 入 試 【音楽系出身者】	<p>次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽系短期大学卒業者（「見込み」を含む）。</li> <li>・音楽系大学の2年次修了者（大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者）または卒業者（「見込み」を含む）。</li> </ul>
	編 入 試 【音楽系以外出身者】	<p>次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽系以外の短期大学卒業者（「見込み」を含む）。</li> <li>・音楽系以外の大学の2年次修了者（大学に2年以上在学し、62単位以上修得した者）または卒業者（「見込み」を含む）。</li> </ul>
	編 入 試 【社 会 人】	<p>本学入学時に満23歳以上の者で次のいずれかに該当している者。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者。</li> <li>・文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る）を修了した者。</li> </ul>

## ■入学試験日程〔2年次編入試・3年次編入試【音楽系】【音楽系以外】〕

●=実施する。×=実施しない。

入試区分・入試日程		11月入試	A日程	B日程
2年次	編入試	×	●	●
3年次	編入試【音楽系】	●	●	●
	編入試【音楽系以外】	×	●	●

入試区分	出願期間	試験期間	合格発表(発送日)	入学手続期間
11月入試	2017年 10月3日(火) ～11月2日(木) ※郵送(必着)	2017年 11月12日(日)	2017年 11月17日(金)	2017年 11月20日(月) ～12月1日(金)
A日程	2018年 1月4日(木) ～1月17日(水) ※郵送(消印有効)	2018年 1月30日(火) ～2月1日(木)	2018年 2月3日(土)	2018年 2月5日(月) ～2月23日(金)
B日程	2018年 1月17日(水) ～2月9日(金) ※郵送(消印有効)	2018年 2月24日(土)	2018年 3月2日(金)	2018年 3月5日(月) ～3月14日(水)

合格通知は本人宛に発送します。電話による問い合わせには一切応じません。

## ■入学試験日程〔1年次社会人入試・3年次編入試【社会人】〕

入試区分・入試日程		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
1年次	社会人入試	●	●	●	●	●	●
3年次	編入試【社会人】	●	●	●	●	●	●

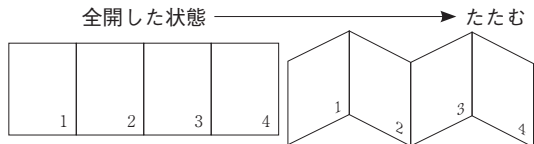
入試区分	出願期間	試験日	合格発表(発送日)	入学手続期間
第1回	2017年 8月28日(月) ～9月6日(水) ※郵送(消印有効)	2017年 9月16日(土)	2017年 9月22日(金)	2017年 9月25日(月) ～10月13日(金)
第2回	2017年 9月19日(火) ～9月28日(木) ※郵送(消印有効)	2017年 10月7日(土)	2017年 10月13日(金)	2017年 10月16日(月) ～11月3日(金)
第3回	2017年 10月23日(月) ～11月1日(水) ※郵送(消印有効)	2017年 11月12日(日)	2017年 11月17日(金)	2017年 11月20日(月) ～12月1日(金)
第4回	2017年 11月13日(月) ～11月24日(金) ※郵送(消印有効)	2017年 12月2日(土)	2017年 12月8日(金)	2017年 12月11日(月) 2018年 ～1月4日(木)
第5回	2017年 12月25日(月) 2018年 ～1月11日(木) ※郵送(消印有効)	2018年 1月20日(土)	2018年 1月26日(金)	2018年 1月29日(月) ～2月19日(月)
第6回	2018年 1月22日(月) ～2月1日(木) ※郵送(消印有効)	2018年 2月24日(土)	2018年 3月2日(金)	2018年 3月5日(月) ～3月12日(月)

## ■出願書類

		1 年次 社会人	2 年次 編入	3 年次編入	
				音楽系 音楽系以外	社会人
①入学試験志願票	本学所定用紙（裏面に「⑧振込証明書」を貼付してください。）	●	●	●	●
②整理票	本学所定用紙（受験票と切り離さないでください。）	●	●	●	●
③受験票	本学所定用紙（整理票と切り離さないでください。）	●	●	●	●
④受験曲目記入票	本学所定用紙 ※受験曲目は必ず控え（コピー）をとっておいてください。	●	●	●	●
⑤志望理由書	本学所定用紙	●	—	—	●
⑥個人調書（履歴書）	本学所定用紙	●	●	●	●
⑦研究計画書	本学所定用紙	研究生（学部）を受験する者			
⑧振込証明書	入学試験志願票の裏面に貼付してください。	●	●	●	●
⑨卒業（見込）証明書 または 修了（見込）証明書	出題3ヶ月以内に出身学校または短期大学等の学長（学校長）または学部長が作成し、厳封したもの。 *1 在学中の者は、在学証明書でもよい。	●	●*1	●*1	●
⑩成績証明書 または 単位取得（見込）証明書	出願3ヶ月以内に出身学校または短期大学等の学長（学校長）または学部長が作成し、厳封したもの。 *2 在学中の者は、出願時点のものを提出。	●*2	●	●	●
⑪写真（3枚）	正面上半身、脱帽、背景なしで出願3ヶ月以内に撮影したもの（縦4cm×横3cm）を入学試験志願票・整理票・受験票の所定欄に貼付してください。	●	●	●	●
⑫受験票返信用封筒	本学所定のものに自分の住所・氏名等を明記し、362円分の切手を貼付してください。	●	●	●	●
⑬声楽・歌唱実技 ピアノ伴奏譜	提出楽譜は1ページをA4版（縦30cm×横21cm）の大きさの台紙に貼って、各ページが全開するよう横一連に綴じてください。手書きの楽譜の場合は黒のペンまたはボールペンで正確に書いてください。	声楽・歌唱実技を受験する者			
⑭映像音楽 実技提出作品	オーディオCDで提出のこと。	映像音楽コースを受験する者			
⑮ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード 合格証書（コピー）	△電子オルガンコースの受験者のうち取得者のみ。 ※1年次社会人入試・2年次編入は5級、3年次編入は4級。	△	△	△	△
⑯ジャズ・ポピュラーコース 音源	CDで用意すること。 △マイナスイオン音源（CD）を使用して受験する者。	△	△	△	△
⑰作曲実技提出作品	自作品の楽譜（コピー可）を同封すること。	作曲コースを受験する者			
⑱作曲・音楽クリエーション 実技提出作品	A：自作品の楽譜（コピー可）を同封すること。 B：制作した楽曲をオーディオCDで提出のこと。	作曲・音楽クリエーションコースを受験する者			
⑲推薦書	様式は任意。推薦者が居る場合は提出してください。	該当者のみ			

## 〈注意事項〉

- 入試区分ごとに●印の書類を全て整えて送付してください。
- 本学卒業生に限り、出身大学の成績証明書・卒業証明書は不要です。
- 声楽又は歌唱で受験する者は⑬を、映像音楽コースを受験する者は⑭を、作曲コースを受験する者は⑰を、作曲・音楽クリエーションコースを受験する者は⑱を必ず同封してください。
- ⑬ピアノ伴奏譜



- 1年次社会人入試で声楽と歌唱を併願する者は⑬をそれぞれのコースごとに提出してください。
- 電子オルガンコースの受験者で、ヤマハ音楽能力検定制度エレクトーン演奏グレード取得者（1年次社会人入試・2年次編入は5級、3年次編入は4級）は⑮を同封してください。実技試験が免除されます。
- ジャズ・ポピュラーコースでマイナスイオン音源を使用して受験する者は⑯を同封してください。
- 実技試験がある者は志望コース欄に実技名を記入してください。（ただし、ピアノコースと声楽コースを除く）
- 本学音楽講習会の「認定テスト」の認定を受けている者は入学試験志願票、整理票の「認定テスト」の欄に必要な情報を記入してください。  
\*当該科目の試験が免除されます。
- 出願書類に不正な記入をした場合は、入学許可後であっても合格の認定を取り消すことがあります。
- 提出された書類は、いかなる理由においても返却いたしません。

## ■入学試験検定料

1年次社会人／2年次編入（ピアノ演奏家コース以外）／3年次編入（音楽系・音楽系以外[ピアノ演奏家コース以外]、社会人）	35,000円
2年次編入／3年次編入（音楽系・音楽系以外／A日程）ピアノ演奏家コース	40,000円

銀行振込みのみ。本学所定振込用紙を使用し、取扱銀行窓口で取扱銀行収納印欄に押印してもらった上で、「振込証明書」を入学試験志願票の裏面に貼付してください。

※一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

## ■出願方法

書留速達郵便で送付してください。本学窓口での受付は行いません。

※出願書類の記入漏れ、貼付漏れ等の不備があると受付できない場合があります。

※出願後の志望コース・試験科目等の変更は認められませんのでご注意ください。

※受験票は、出願締切日から1週間以内に試験日程を同封の上、速達郵便にて一斉返送します。

試験日3日前までに受験票が届かない場合は、本学入試・広報センターまでお申し出ください。

## ■心身に障がいがある方の出願について

心身（精神・視覚・聴覚・肢体等）に障がいのある方、又は病弱の方は、入試および入学後の学習等に大きな関わりがありますので出願前に本学入試・広報センターまで必ずご連絡ください。

障がい者・病弱の方で入学試験受験において特別の処置を希望する方は出願時にその旨文書（書式自由）で申し出てください。（健康診断書・障害者手帳等の写しを提出して頂く場合があります。）

※これにより入学試験の合否に関係することは一切ありません。

## ■合格発表

合格通知は本人宛に郵送します。電話による問い合わせには一切応じません。

## ■受験に関する注意事項

- ① 本学への道順、交通機関、所要時間等についてはあらかじめ確認しておいてください。
- ② 受験票、筆記用具は試験期間中必ず持参してください。
- ③ 指定科目を1つでも受験しなかった場合は全試験棄権したものとみなします。
- ④ 昼食は各自で用意してください。
- ⑤ 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ⑥ 遅刻者の受験は原則として認めません。  
※試験当日、事故等が発生した場合は、速やかに本学入試・広報センター（052-411-1545）まで電話連絡してください。
- ⑦ 受験票の裏面に「受験上の心得」が記載してあります。試験当日までに必ずよく読んでおいてください。
- ⑧ 試験期間中、受験生以外は試験会場への立ち入りはできません。保護者の方は控え室にてお待ち願います。

## ■その他

### ●練習室の貸し出しについて

試験期間中、学内の練習室を無料で貸し出します。試験日当日に窓口にて申し込んでください。

なお、遠隔地からの受験生（試験日前日からの宿泊者）に限り、試験日前日にも貸し出しを行いますので、希望者は事前に入試・広報センターまでお申し出ください。

### ●楽器の貸し出しについて

ピアノ、電子オルガン、チューバ、コントラバス、ハープ、マリimba、箏、ドラムは本学のもので使用できます。

その他の楽器は各自持参してください。

チューバ、コントラバスの受験生は、志願票・受験票等の楽器貸与欄に、楽器の貸与を「希望する・希望しない」のどちらかに○を付けてください。

### ●入学試験会場

本学キャンパス 〒453-8540

名古屋市中村区稲葉地町7-1

名古屋音楽大学

※学生募集要項の裏（地図）を参照してください。

## ■学費について

〈音楽教育コース・音楽療法コース・音楽総合コース〉

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
入学手続時納付金	200,000円*	500,000円	250,000円	950,000円
入学年次秋学期納付金		500,000円	250,000円	750,000円
初年度総合計	200,000円	1,000,000円	500,000円	1,700,000円

1メジャー（主専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

〈音楽ビジネスコースのみ〉

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
入学手続時納付金	200,000円*	425,000円	250,000円	875,000円
入学年次秋学期納付金		425,000円	250,000円	675,000円
初年度総合計	200,000円	850,000円	500,000円	1,550,000円

1メジャー（主専攻）を履修の上限とする。

〈上記以外のコース〉

	入 学 金	授 業 料	教育充実費	合 計
入学手続時納付金	200,000円*	650,000円	250,000円	1,100,000円
入学年次秋学期納付金		650,000円	250,000円	900,000円
初年度総合計	200,000円	1,300,000円	500,000円	2,000,000円

1メジャー（主専攻）・1マイナー（副専攻）・1サブマイナー（副科実技）を履修の上限とする。

※2・3年次編入は、入学金を免除します。

※マイナー・サブマイナーの追加履修について

マイナー（副専攻）・サブマイナー（副科実技）を追加履修する場合には標準学納金に加えて下記の料金が必要となります。（入学後の選択履修となります）

1 マイナー（副専攻）追加	年額 300,000円（半期 150,000円）
1 サブマイナー（副科実技）追加	年額 150,000円（半期 75,000円）

#### 【入学手続時納付金】

- その他納付金として、雅亮会（保護者後援会）入会金10,000円（入学時のみ）、雅亮会会費1年次分10,000円があります。
- 入学手続きをされた後、2018年3月31日（土）12時までに入学辞退の申し出があった場合、入学金を除く納付金を返還いたします。
- 入学後に、教育研究条件整備充実協力金（一口10万円）の募集（任意）があります。

#### 【入学年次秋学期納付金】

- 入学年次秋学期から、学納金負担者の軽減を図るため、納付金の延期・分納等の取扱いをすることができます。
- 2年目以降の年額納付額は、2年次編入・3年次編入は上記金額と同額です。

#### 【その他】

- 教職課程履修者は、3年次に定められた課程費を納付していただきます。（2017年度は、18,000円程度）  
なお、中学校教諭免許状取得を希望する学生は、介護等体験が義務付けられ、体験費用として8,000円が必要となります。

### ■特待生制度

学業成績が特に優秀で、健全なる学生生活を営む学生に対し、当該学期または年度の授業料相当額の全額、半額、または4分の1の額が奨学金として支給されます。入学年次秋学期から対象となります。

### ■奨学金制度

公益財団法人 山田貞夫音楽財団 奨学金（2016年度実績）

給付月額 20,000円（年額 240,000円）

東本願寺奨学金（真宗大谷派学校連合会加盟校対象）

給付年額 200,000円を上限とする。（10名以内）

日本学生支援機構（旧：日本育英会）

- 第一種奨学金 貸与月額
 

自宅通学者	54,000円（無利息）
自宅外通学者	64,000円（無利息）
自宅・自宅外共通	30,000円（無利息）
- 第二種奨学金 貸与月額 3万円・5万円・8万円・10万円・12万円の中から本人が選択（利息付）でき、希望により、採用された年度の4月に遡って借りることができます。

※奨学金制度の詳細は、本学学務課（TEL 052-411-1129）にお尋ねください。

### ■その他の制度

- 国の教育ローン（日本政策金融公庫）  
政府系金融機関である日本政策金融公庫が取扱っている制度で、教育一般貸付・郵貯貸付・年金教育貸付といったものがあります。  
詳細は、日本政策金融公庫のホームページ（<http://www.jfc.go.jp/k/kyouiku/index.html>）にてご確認ください。
- 銀行等金融機関の教育ローン  
本学は、四つの金融機関、「株式会社セディナ」、「株式会社オリエントコーポレーション」、「株式会社ジャックス」、「楽天銀行」と提携して、学費サポート制度を設けております。  
詳細は本学ホームページにてご確認ください。

※こちらの制度は、貸付制度です。確実な返済計画を立てた上でお申込み願います。



# 1 年次社会人入学試験要項

## ■出願資格

本学入学時に満21歳以上の者で次のいずれかに該当している者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した後3年以上経過している者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した後3年以上経過している者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者に該当すると判断される日から3年以上経過している者。

## ■入試日程

第1回	出願期間	2017年8月28日(月)～9月6日(水)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年9月16日(土)	
	合格発表	2017年9月22日(金)	本人宛発送
第2回	出願期間	2017年9月19日(火)～9月28日(木)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年10月7日(土)	
	合格発表	2017年10月13日(金)	本人宛発送
第3回	出願期間	2017年10月23日(月)～11月1日(水)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年11月12日(日)	
	合格発表	2017年11月17日(金)	本人宛発送
第4回	出願期間	2017年11月13日(月)～11月24日(金)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年12月2日(土)	
	合格発表	2017年12月8日(金)	本人宛発送
第5回	出願期間	2017年12月25日(月)～2018年1月11日(木)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年1月20日(土)	
	合格発表	2018年1月26日(金)	本人宛発送
第6回	出願期間	2018年1月22日(月)～2月1日(木)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年2月24日(土)	
	合格発表	2018年3月2日(金)	本人宛発送

## ■コースの志望について

いずれのコースを第1志望とする場合でも、他のいずれかのコースを第2志望とすることができます。

その際、第1志望、第2志望のそれぞれの志望コースに課せられた試験科目をどちらも受験してください。

## ■試験科目内容

試験科目	試験内容
実技試験	コースによって異なります。(P.8～12参照)
作文	音楽ビジネスコースのみ
面接	全コース

# 各コース別 社会人入学試験科目

すべての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

## ピアノコース

### ①実技

次の課題曲 I II を演奏する。※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

課題曲 I 下記の曲 (1) ~ (8) より任意の 1 曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7 を除く。

課題曲 II 任意のピアノ独奏曲 1 曲を各自が選択し、演奏する。

※上記課題曲 I の (1) ~ (8) は除く。自作曲は除く。

### ②面接

## 管楽コース

### ①実技

任意の独奏曲または練習曲 1 曲を演奏する。

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

フルート	ホルン
オーボエ	トランペット
クラリネット	トロンボーン
バス・クラリネット	バス・トロンボーン
ファゴット	ユーフォニアム
サクソフォーン (ソプラノ、テナー、バリトンも可)	チューバ

### ②面接

## 弦楽コース

### ①実技

※伴奏はなし。

ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から 9 小節まで演奏する。

※テンポ ♩ = 69前後で演奏すること。

※ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

※ Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

※エチュード、自作曲は除く。

- ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。
- (1) 音階：譜例（P.44）のとおり音階を演奏する。  
※任意の速度で演奏すること。
  - (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

- チェロ ※楽譜は見てもよい。
- (1) 音階：譜例（P.44）のとおり音階を演奏する。  
※任意の速度で演奏すること。
  - (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

- コントラバス ※楽譜は見てもよい。
- (1) 音階：譜例（P.44）に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より、当日本学が指定する音階を1つ演奏する。  
※譜例のリズム型で演奏すること。2オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。
  - (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

- ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。
- (1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を演奏する。  
※ Alphonse Leduc 社出版の楽譜を用いること。
  - (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

## ②面接

### 打楽コース

#### ①実技

※伴奏はなし。

- マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。
- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、XII、XIII、XVII、XXIより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
  - (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

- 小太鼓 ※楽譜は見てもよい。
- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。
  - (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

## ②面接

### 邦楽コース

#### ①実技

箏 唄を伴う任意の1曲を暗譜で演奏する。

三味線（長唄三味線）

- (1) 三代目 杵屋正治郎作曲「娘道成寺」（新合方）を暗譜で演奏する。
- (2) 任意の1曲を演奏する。※楽譜は見てもよい。

尺八 一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

- (1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を演奏する。
- (2) 任意の独奏曲を2分程度演奏する。

## ②面接

## 声楽コース

### ①実技

任意の声楽曲 2 曲を演奏する。

※原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。(例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど)

※アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。(例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど)

※暗譜で歌うこと。

(注) ピアノ伴奏譜 (P.4の⑬参照) を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ②面接

## 舞踊・演劇・ミュージカルコース

### ①実技

次のいずれか 1 つを選び、受験すること。

ジャズダンス 3 分程度の自由曲を踊る。

※音楽 (CD) は各自で用意すること。

※服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用すること。

バレエ

クラシックバレエからヴァリエーション (3 分程度) を踊る。

※音楽 (CD) は各自で用意すること。

※服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用すること。

コンテンポラリーダンス (現代舞踊)

5 ～ 6 分程度の自由曲を踊る。

テーマ：「私の夢」

※音楽 (CD) は各自で用意すること。

※服装：レオタード、タイツを着用すること。

日本舞踊

当日、試験官の指示に従い、5 分程度踊る。

※服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用すること。

演技

5 分以内の自由演技を行う。(例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技)

※服装：自由。

歌唱

3 分程度の自由曲 1 曲を演奏する。

(歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオのアリア、その他)

※暗譜で歌うこと。

(注) ピアノ伴奏譜 (P.4の⑬参照) を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ②面接

## 作曲・音楽クリエイションコース

下記の A または B より選択して受験する。

### A

### ①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜 (コピー可) を 2 曲提出する。

※出願書類に同封のこと。

※提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

### ②面接

## B

## ①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。  
 ※出願書類に同封のこと。  
 ※曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。  
 ※曲の長さは7分以内とする。  
 ※提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。
- (2) 口頭試問

## ②任意楽器演奏

- 任意の独奏曲1曲を演奏する。  
 ※あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。(本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。)  
 ※楽譜は見てもよい。

## ③面接

## 電子オルガンコース

## ①実技

- ヤマハエレクトーン演奏グレード5級(※)以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を1曲演奏する。  
 (※) 参考曲集例 新エレクトーン・レパートリー5級 Vol.1～Vol.3  
 ※試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ), EL-900m, Roland AT-80S。  
 ※レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリー、フロッピーディスクなどで用意すること。  
 ※MDRの使用範囲は、演奏データを含まないものとする。  
 ※暗譜で演奏のこと。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級取得者は実技試験が免除されます。

- ※上記のグレード5級取得者は、出願時に合格証書のコピー(P.4の⑯参照)を同封してください。

## ②面接

## ジャズ・ポピュラーコース

## ①実技

ピアノ  
 ドラム  
 ベース(アコースティック・エレクトリックを問わない)  
 ギター(アコースティック・エレクトリックを問わない)  
 サクソフォーン(ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない)  
 トランペット  
 トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスイオン音源を使用し演奏する。  
 ※マイナスイオン音源(CD)は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat (Bertolt Brecht / Kurt Weill) を演奏する。  
 ※楽譜および音源は、本学に請求してください。  
 請求先: 名古屋音楽大学 入試・広報センター (フリーダイヤル0120-115-796)

ヴォーカル

- 任意の1曲を演奏する。  
 ※演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源(CD)、アカペラ、弾き歌い】  
 ※マイナスイオン音源(CD)は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

## ②面接

## 音楽教育コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②面接

## 音楽療法コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②面接

## 音楽総合コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②面接

## 音楽ビジネスコース

### ①作文

800字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。

### ②面接

## 2 年次編入学試験要項

### ■出願資格

次のいずれかに該当している者。

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者、または、文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程(修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る)を修了した者(学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る)、および卒業もしくは修了見込みの者。
- (2) 大学の1年次を修了した者(一つの大学に1年以上在籍し、そこで32単位以上修得した者)、および1年次修了見込みの者。

### ■入試日程

A 日程	出 願 期 間	2018年1月4日(木)～1月17日(水)	郵送のみ・消印有効
	試 験 期 間	2018年1月30日(火)～2月1日(木)	
	合 格 発 表	2018年2月3日(土)	本人宛発送
B 日程	出 願 期 間	2018年1月17日(水)～2月9日(金)	郵送のみ・消印有効
	試 験 期 間	2018年2月24日(土)	
	合 格 発 表	2018年3月2日(金)	本人宛発送

A日程、B日程どちらの日程でも受験できます。(ピアノ演奏家コースは、A日程のみ)

※ A日程を受験する者で併せてB日程の受験を希望する者は、入学試験志願票の「受験日程」欄の「A日程」と「B日程」両方を「○」で囲んでください。これによりA日程を受験し不合格だった場合に、B日程の受験資格が与えられます。(なお、A日程受験者のB日程入学試験検定料は免除します。)

### ■試験科目内容

試 験 科 目	試 験 内 容
実 技 試 験	コースによって異なります。(P.14～22参照)
面 接	全コース

	ソルフェージュ	音楽理論
ピアノ演奏家コース ※ A日程のみ	新曲視唱 聴音書取…単旋律、二声旋律、四声体 (P.45例題参照)	主として楽典一般 (P.46～47例題参照)
ピアノコース 作曲コース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題、和声1題 調性は#、b、2つまで。 (P.48例題参照)	主として楽典一般 (P.49～50例題参照)
上記以外のコース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題 調性は#、b、2つまで。 (P.48例題参照)	主として楽典一般 (P.49～50例題参照)

### ■試験科目の免除について

音楽理論とソルフェージュについては、免除される場合があります。免除対象者は以下のとおり。

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。または音楽科(コース等を含む)高等学校卒業(見込み)の者。  
免除の有無により試験方式が異なります。各コースの表を参照してください。

## 各コース別 2年次編入学試験科目

すべての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

### ピアノ演奏家コース（A日程のみ）

#### ①実技

- A F. Chopin : Etudes op.10, op.25より任意の1曲
  - B 古典派のソナタ（全楽章）
  - C 自由曲（古典派以外の作品、ショパンのエチュードは含まない）
- ※全ての合計時間が20分以上であること。
- A、B、C全てを暗譜で演奏のこと。曲順は自由。

#### ②音楽理論\*

#### ③ソルフェージュ\*

#### ④面接

※ P.13試験科目内容参照

### ピアノコース

試験科目	試験方式			
	II A	II B	II C	II D
①実技	○	○	○	○
②面接	○	○	○	○
③音楽理論	○	免除	免除	○
④ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。  
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

#### ①実技

次の課題曲 I II を演奏する。※すべて暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

課題曲 I 下記の曲 (1) ~ (8) より任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

番号	曲 目	作 曲 者
(1)	50番練習曲 Op.740	Czerny
(2)	60番練習曲 Op.365	Czerny
(3)	60 Etudes	Cramer=Bülow
(4)	Gradus ad Parnassum (Tausig 編)	Clementi
(5)	24 Studies for the piano Op.70	Moscheles
(6)	15 Etudes Op.72	Moszkowski
(7)	12 Etudes Op.10	Chopin
(8)	12 Etudes Op.25	Chopin

※(7) Op.10 No.6 (8) Op.25 No.7 を除く。

課題曲 II 任意のピアノ独奏曲1曲を各自が選択し、演奏する。

※上記課題曲の(1)~(8)は除く。

※自作曲は除く。

### 管楽コース

試験科目	試験方式			
	II A	II B	II C	II D
①実技	○	○	○	○
②副科ピアノ	○	○	○	○
③面接	○	○	○	○
④音楽理論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。  
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。



## ①実技

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

フルート  
オーボエ  
クラリネット  
バス・クラリネット  
ファゴット  
サクソフォーン（ソプラノ、テナー、バリトンも可）

ホルン  
トランペット  
トロンボーン  
バス・トロンボーン  
ユーフォニアム  
テューバ

## ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 弦楽コース

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実技	○	○	○	○
②副科ピアノ	○	○	○	○
③面接	○	○	○	○
④音楽理論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

## ①実技

※伴奏はなし。

ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

※テンポ♩=69前後で演奏すること。

※ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

※ Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

※エチュード、自作曲は除く。

ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例（P.44）のとおり音階を演奏する。

※任意の速度で演奏すること。

- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

チェロ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例（P.44）のとおり音階を演奏する。

※任意の速度で演奏すること。

- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

コントラバス ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例（P.44）に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を1つ演奏する。

※譜例のリズム型で演奏し、2オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。

- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

- (1) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を演奏する。

※ Alphonse Leduc 社出版の楽譜を用いること。

- (2) 任意の独奏曲を1曲を演奏する。

## ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 打楽コース

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副科ピアノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
 ※免除  
 「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。  
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅻ、ⅩⅢ、ⅩⅣ、ⅩⅤより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日、本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 邦楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅱ B	Ⅱ D
①実 技	○	○
②面 接	○	○
③音 楽 理 論	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

箏 唄を伴う任意の1曲を暗譜で演奏する。

三味線（長唄三味線）

- (1) 三代目 杵屋正治郎作曲「娘道成寺」（新合方）を暗譜で演奏する。
- (2) 任意の1曲を演奏する。※楽譜は見てもよい。

尺 八 ※楽譜は見てもよい。

一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。

- (1) 諸井誠「竹籟五章」より第一章（芬陀）を演奏する。
- (2) 任意の独奏曲を2分程度で演奏する。

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副科ピアノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
 ※免除  
 「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。  
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

## ①実技

任意の声楽曲を3分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

※原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）

※アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

※暗譜で歌うこと。

（注）ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

## ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 舞踊・演劇・ミュージカルコース

試験科目	試験方式	
	Ⅱ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

### ①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

**ジャズダンス** 3分程度の自由曲を踊る。

※音楽（CD）は各自で用意すること。

※服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用のこと。

**バレエ** クラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。

※音楽（CD）は各自で用意すること。

※服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用のこと。

**コンテンポラリーダンス（現代舞踊）**

5～6分程度の自由曲を踊る。

テーマ：「私の夢」

※音楽（CD）は各自で用意すること。

※服装：レオタード、タイツを着用のこと。

**日本舞踊** 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。

※服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用のこと。

**演技** 5分以内の自由演技を行う。（例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技）

※服装：自由。

**歌唱** 3分程度の自由曲1曲を演奏する。

（歌曲、オペラまたはオラトリオのアリア、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、その他）

※暗譜で歌うこと。

（注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

## 作曲コース

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副科ピアノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音楽理論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。

※出願書類に同封のこと。

※提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 映像音楽コース

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②任意楽器演奏	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
 ※免除  
 「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。  
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。

※出願書類に同封のこと。

※曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。

※4パート以上、3分以上の構成とする。

※提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

### ②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。

(本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。)

※楽譜は見てもよい。

## 電子オルガンコース

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○	○	○
③面 接	○	○	○	○
④音 楽 理 論	○	免除	免除	○
⑤ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

ヤマハエレクトーン演奏グレード5級（※）以上の楽曲、または、自作・自編の楽曲を1曲演奏する。

（※）参考曲集例 新エレクトーン・レパートリー5級 Vol.1～Vol.3

※試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）、EL-900m, Roland AT-80S。

※レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリー、フロッピーディスクなどで用意すること。

※MDRの使用範囲は、演奏データを含まないものとする。

※暗譜で演奏のこと。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード5級取得者は実技試験が免除されます。

※上記のグレード5級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.4の⑮参照）を同封してください。

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※クラシックに限る。出版されている曲のみ。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## ジャズ・ポピュラーコース

試験科目		試験方式	
		Ⅱ B	
①実	技	○	
②面	接	○	

### ①実技

ピアノ

ドラム

ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）

ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）

サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）

トランペット

トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスイオン音源を使用し演奏する。

※マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

※演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】

※マイナスイオン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

## 音楽教育コース

試験科目		試験方式			
		Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実	技	○	○	○	○
②面	接	○	○	○	○
③音 楽 理 論		○	免除	免除	○
④ソルフェージュ		○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

## 音楽療法コース

試験科目	試験方式			
	Ⅱ A	Ⅱ B	Ⅱ C	Ⅱ D
①実 技	○	○	○	○
②面 接	○	○	○	○
③音 楽 理 論	○	免除	免除	○
④ソルフェージュ	○	免除	○	免除

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

## 音楽総合コース

試験科目	試験方式	
	Ⅱ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

## 音楽ビジネスコース

試験科目	試験方式	
	Ⅱ B	
①作 文	○	
②面 接	○	

### ①作文

800字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。



## 3年次編入学試験要項【音楽系短期大学・大学出身者】

### ■出願資格

- (1) 短期大学音楽科（音楽に関する課程を含む）を卒業した者、または2018年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 4年制大学音楽学部（音楽に関する課程を含む）を卒業した者、または2018年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 4年制大学音楽学部（音楽に関する課程を含む）の2年次を修了した者、または2018年3月までに修了見込みの者。  
（但し、在学中に62単位以上を修得した者に限る）。

### ■入試日程

11月入試	出願期間	2017年10月3日(火)～11月2日(木)	郵送のみ・必着
	試験日	2017年11月12日(日)	
	合格発表	2017年11月17日(金)	本人宛発送
A日程	出願期間	2018年1月4日(木)～1月17日(水)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年1月30日(火)～2月1日(木)	
	合格発表	2018年2月3日(土)	本人宛発送
B日程	出願期間	2018年1月17日(水)～2月9日(金)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年2月24日(土)	
	合格発表	2018年3月2日(金)	本人宛発送

11月入試、A日程、B日程いずれの日程でも受験できます。（ピアノ演奏家コースは、A日程のみ。）

※ A日程を受験する者で併せてB日程の受験を希望する者は、入学試験志願票の「受験日程」欄の「A日程」と「B日程」両方を「○」で囲んでください。これによりA日程を受験し不合格だった場合に、B日程の受験資格が与えられます。（なお、A日程受験者のB日程入学試験検定料は免除します。）

※11月入試を受験し不合格だった場合には、再度出願が必要です。

### ■試験科目内容

試験科目	試験内容
実技試験	コースによって異なります。(P.23～28参照)
小論文	音楽教育、音楽療法コース志望者のみ
作文	音楽ビジネスコース志望者のみ
面接	全コース

## 各コース別 3年次編入学試験科目【音楽系短期大学・大学出身者】

すべての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

### ▶ピアノ演奏家コース（A日程のみ）

#### ①実技

- A F. Chopin : Etudes op.10, op.25より任意の1曲
- B 古典派のソナタ（全楽章）
- C 任意のロマン派の作品1曲  
※全ての合計時間が25分以上であること。  
A、B、C全てを暗譜で演奏する。曲順は自由。

#### ②音楽理論\*

#### ③ソルフェージュ\*

#### ④面接

※ P.13試験科目内容参照

## ピアノコース

### ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

### ②面接

## 管楽コース

### ①実技

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

フルート

オーボエ

クラリネット

バス・クラリネット

ファゴット

サクソフォーン（ソプラノ、テナー、バリトンも可）

ホルン

トランペット

トロンボーン

バス・トロンボーン

ユーフォニアム

チューバ

### ②面接

## 弦楽コース

### ①実技

※伴奏はなし。

ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

※テンポ♩=69前後で演奏すること。

※ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

※ Carl Fischer 版もしくは Ries & Erlen / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

※エチュード、自作曲は除く。

ヴィオラ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

チェロ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

コントラバス 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

ハープ (1) 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

(2) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を暗譜で演奏する。

### ②面接

## 打楽コース

### ①実技

マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、II、III、IV、Vより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

(1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。

(2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

### ②面接

## 邦楽コース

### ①実技

- 箏 吉沢検校作曲 松阪検校補作「秋の曲（本手）」を暗譜で演奏する。  
三味線（長唄三味線） ※楽譜は見てもよい。  
任意の1曲を演奏する。
- 尺八 ※楽譜は見てもよい。  
一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。  
任意の1曲を演奏する。

### ②面接

## 声楽コース

### ①実技

- 任意の声楽曲を4分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）  
※原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）  
※アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）  
※暗譜で歌うこと。  
（注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ②面接

## 舞踊・演劇・ミュージカルコース

### ①実技

- 次のいずれか1つを選び、受験すること。
- ジャズダンス 3分程度の自由曲を踊る。  
※音楽（CD）は各自で用意すること。  
※服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用のこと。
- バレエ クラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。  
※音楽（CD）は各自で用意すること。  
※服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用のこと。
- コンテンポラリーダンス（現代舞踊）  
5～6分程度の自由曲を踊る。  
テーマ：「私の夢」  
※音楽（CD）は各自で用意すること。  
※服装：レオタード、タイツを着用のこと。
- 日本舞踊 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。  
※服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用のこと。
- 演技 (1) 自由課題：5分以内の自由演技を行う。（例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技）  
※服装：自由。  
(2) 事前課題：願書提出後、本学より課題を送ります。

### ②歌唱

- 3分程度の自由曲1曲を演奏する。  
（歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオのアリア、その他）  
※暗譜で歌うこと。  
（注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ③面接

## 作曲コース

### ①実技

(1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。

※出願書類に同封のこと。

※提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

### ②面接

## 映像音楽コース

### ①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。

※出願書類に同封のこと。

※曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。

※8パート以上、4分以上の構成とする。

※提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

### ②面接

## 電子オルガンコース

### ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X（バイタライズ）、EL-900m, Roland AT-80S。

※レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリー、フロッピーディスクなどで用意すること。

※MDRの使用範囲は演奏データを含まないものとする。

※暗譜で演奏のこと。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技試験が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.4の⑯参照）を同封してください。

### ②副科ピアノ実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※クラシックに限る。出版されている曲のみ。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

### ③面接

## ジャズ・ポピュラーコース

### ①実技

ピアノ

ドラム

ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）

ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）

サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）

トランペット

トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

(1) 任意の1曲を、マイナスワン音源を使用し演奏する。

※マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

(2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

※演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】

※マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

### ②面接

## 音楽教育コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②小論文

1000字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。

### ③面接

## 音楽療法コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②小論文

1000字から1400字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。

### ③面接

## 音楽総合コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※暗譜で演奏のこと。

### ②面接

## 音楽ビジネスコース

### ①作文

800字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。

### ②面接

## 3年次編入学試験要項【音楽系以外短期大学・大学出身者】

### ■出願資格

- (1) 短期大学を卒業した者、または2018年3月までに卒業見込みの者。
- (2) 4年制大学を卒業した者、または2018年3月までに卒業見込みの者。
- (3) 4年制大学の2年次を修了した者、または2018年3月までに修了見込みの者（但し、在学中に62単位以上を修得した者に限る）。

### ■入試日程

A日程	出願期間	2018年1月4日(木)～1月17日(水)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年1月30日(火)～2月1日(木)	
	合格発表	2018年2月3日(土)	本人宛発送
B日程	出願期間	2018年1月17日(水)～2月9日(金)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年2月24日(土)	
	合格発表	2018年3月2日(金)	本人宛発送

A日程、B日程どちらの日程でも受験できます。(ピアノ演奏家コースは、A日程のみ。)

※ A日程を受験する者で併せてB日程の受験を希望する者は、入学試験志願票の「受験日程」欄の「A日程」と「B日程」両方を「○」で囲んでください。これによりA日程を受験し不合格だった場合に、B日程の受験資格が与えられます。(なお、A日程受験者のB日程入学試験検定料は免除します。)

### ■試験科目内容

試験科目	試験内容	
実技試験	コースによって異なります。(P.30～37参照)	
小論文	音楽教育、音楽療法コース志望者のみ	
作文	音楽ビジネスコース志望者のみ	
面接	全コース	
ソルフェージュ	ピアノコース 作曲コース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題、和声1題 調性は#、b、2つまで。 (P.48例題参照)
	上記以外のコース	新曲視唱…調性は#、b、2つまで。 ※唱法は自由。 聴音書取…旋律2題 調性は#、b、2つまで。 (P.48例題参照)

### ■試験科目の免除について

ソルフェージュについては、免除される場合があります。免除対象者は以下のとおり。

「認定テスト」を受験し、認定を受けている者、または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業（見込み）の者。免除の有無により試験方式が異なります。各コースの表を参照してください。

## 各コース別編入学試験科目【音楽系以外短期大学・大学出身者】

すべての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

### ピアノ演奏家コース（A日程のみ）

#### ①実技

- A F. Chopin : Etudes op.10, op.25より任意の1曲
  - B 古典派のソナタ（全楽章）
  - C 任意のロマン派の作品1曲
- ※全ての合計時間が25分以上であること。  
A、B、C全てを暗譜で演奏する。曲順は自由。

#### ②音楽理論\*

#### ③ソルフェージュ\*

#### ④面接

※ P.13試験科目内容参照

### ピアノコース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②面 接	○	○
③ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

#### ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。  
※暗譜で演奏のこと。

### 管楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副科ピアノ	○	○
③面 接	○	○
④ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

#### ①実技

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。  
※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

フルート  
オーボエ  
クラリネット  
バス・クラリネット  
ファゴット  
サクソフォーン（ソプラノ、テナー、バリトンも可）

ホルン  
トランペット  
トロンボーン  
バス・トロンボーン  
ユーフォニアム  
チューバ

#### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。  
※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。



## 弦楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソ ル フェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
 ※免除  
 「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。  
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

※伴奏はなし。

ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

※テンポ♩=69前後で演奏すること。

※ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

※ Carl Fischer 版もしくは Ries & Eler / Berlin 版を使用すること。

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

※エチュード、自作曲は除く。

ヴィオラ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

チェロ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

コントラバス 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

ハープ (1) 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

- (2) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を暗譜で演奏する。

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 打楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソル フェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 邦楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

### ①実技

箏 吉沢検校作曲 松阪検校補作「秋の曲（本手）」を暗譜で演奏する。

三味線（長唄三味線） ※楽譜は見てもよい。

任意の1曲を演奏する。

尺 八 一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

任意の1曲を演奏する。

## 声楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソ ル フェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

任意の声楽曲を4分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

※原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）

※アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

※暗譜で歌うこと。

（注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 舞踊・演劇・ミュージカルコース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	
①実 技	○	
②歌 唱	○	
③面 接	○	

### ①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

- ジャズダンス** 3分程度の自由曲を踊る。  
 ※音楽（CD）は各自で用意すること。  
 ※服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用すること。
- バレエ** クラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。  
 ※音楽（CD）は各自で用意すること。  
 ※服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用すること。
- コンテンポラリーダンス（現代舞踊）**  
 5～6分程度の自由曲を踊る。  
 テーマ：「私の夢」  
 ※音楽（CD）は各自で用意すること。  
 ※服装：レオタード、タイツを着用すること。
- 日本舞踊** 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。  
 ※服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用すること。
- 演技** (1) 自由課題：5分以内の自由演技を行う。  
 （例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技）  
 ※服装：自由  
 (2) 事前課題：願書提出後、本学より課題を送ります。

### ②歌唱

- 自由曲1曲を演奏する。  
 （歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオの Aria、その他）  
 ※暗譜で歌うこと。  
 （注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

## 作曲コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソ ル フ ェ ー ジ ュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
 ※免除  
 「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。  
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。  
 ※出願書類に同封のこと。  
 ※提出された楽譜は返却しない。
- (2) 口頭試問

### ②副科ピアノ実技

- 任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。  
 ※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## 映像音楽コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②任意楽器演奏	○	○
③面 接	○	○
④ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。  
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

## ①実技

(1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。

※出願書類に同封のこと。

※曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。

※8パート以上、4分以上の編成とする。

※提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。

(2) 口頭試問

## ②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。

(本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。)

※楽譜は見てもよい。

## 電子オルガンコース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②副 科 ピ ア ノ	○	○
③面 接	○	○
④ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。  
または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

## ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ), EL-900m, Roland AT-80S。

※レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリー、フロッピーディスクなどで用意すること。

※MDRの使用範囲は演奏データを含まないものとする。

※暗譜で演奏のこと。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技試験が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー（P.4の⑯参照）を同封してください。

## ②副科ピアノ実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※クラシックに限る。出版されている曲のみ。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

## ジャズ・ポピュラーコース

試験科目		試験方式	
		Ⅲ B	
①実	技	○	
②面	接	○	

### ①実技

ピアノ  
 ドラム  
 ベース（アコースティック・エレクトリックを問わない）  
 ギター（アコースティック・エレクトリックを問わない）  
 サクソフォーン（ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない）  
 トランペット  
 トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

- (1) 任意の1曲を、マイナスワン音源を使用し演奏する。  
※マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。
- (2) Moritat（Bertolt Brecht / Kurt Weill）を演奏する。  
※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター（フリーダイヤル0120-115-796）

### ヴォーカル

- 任意の1曲を演奏する。  
※演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスワン音源（CD）、アカペラ、弾き歌い】  
※マイナスワン音源（CD）は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

## 音楽教育コース

試験科目		試験方式	
		Ⅲ B	Ⅲ C
①実	技	○	○
②小	論文	○	○
③面	接	○	○
④ソルフェージュ		免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。  
※免除  
 「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。  
 または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

- 器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。  
※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。  
※伴奏者同伴の必要はなし。  
※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。  
※楽譜は見てもよい。

### ②小論文

1000字程度。（P.51例題参照）  
 試験時間は90分。

## 音楽療法コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	Ⅲ C
①実 技	○	○
②小 論 文	○	○
③面 接	○	○
④ソルフェージュ	免除	○

受験者の音楽的経歴によって試験科目が異なります。

※免除

「認定テスト」の「ソルフェージュ」を受験し、認定を受けている者。

または音楽科（コース等を含む）高等学校卒業の者。

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②小論文

1000字から1400字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。

## 音楽総合コース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	
①実 技	○	
②面 接	○	

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※暗譜で演奏のこと。

## 音楽ビジネスコース

試験科目	試験方式	
	Ⅲ B	
①作 文	○	
②面 接	○	

### ①作文

800字程度。（P.51例題参照）

試験時間は90分。

## 3年次編入学試験要項【社会人】

### ■出願資格

本学入学時に満23歳以上の者で、次のいずれかに該当する者。

- (1) 大学、短期大学、高等専門学校を卒業した者。
- (2) 文部科学大臣の定める基準を満たす専修学校の専門課程（修業年限が2年以上、総授業時間数が1,700時間以上であるものに限る）を修了した者（学校教育法に規定する大学入学資格を有する者に限る）。

### ■入試日程

第1回	出願期間	2017年8月28日(月)～9月6日(水)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年9月16日(土)	
	合格発表	2017年9月22日(金)	本人宛発送
第2回	出願期間	2017年9月19日(火)～9月28日(木)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年10月7日(土)	
	合格発表	2017年10月13日(金)	本人宛発送
第3回	出願期間	2017年10月23日(月)～11月1日(水)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年11月12日(日)	
	合格発表	2017年11月17日(金)	本人宛発送
第4回	出願期間	2017年11月13日(月)～11月24日(金)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2017年12月2日(土)	
	合格発表	2017年12月8日(金)	本人宛発送
第5回	出願期間	2017年12月25日(月)～2018年1月11日(木)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年1月20日(土)	
	合格発表	2018年1月26日(金)	本人宛発送
第6回	出願期間	2018年1月22日(月)～2月1日(木)	郵送のみ・消印有効
	試験日	2018年2月24日(土)	
	合格発表	2018年3月2日(金)	本人宛発送

### ■試験科目内容

試験科目	試験内容
実技試験	コースによって異なります。(P.39～43参照)
小論文	音楽教育、音楽療法コース志望者のみ
作文	音楽ビジネスコース志望者のみ
面接	全コース



## 各コース別 3年次編入学試験科目【社会人】

すべての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

### ピアノコース

#### ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。  
※暗譜で演奏のこと。

#### ②面接

### 管楽コース

#### ①実技

任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。  
※伴奏はなし。楽譜は見てもよい。

フルート

オーボエ

クラリネット

バス・クラリネット

ファゴット

サクソフォーン（ソプラノ、テナー、バリトンも可）

ホルン

トランペット

トロンボーン

バス・トロンボーン

ユーフォニアム

テューバ

#### ②面接

### 弦楽コース

#### ①実技

※伴奏はなし。

ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

(1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。

※テンポ♩=69前後で演奏すること。

※ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。

※ Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること。

(2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

※エチュード、自作曲は除く。

ヴィオラ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

チェロ 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

コントラバス 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

ハープ (1) 任意の独奏曲1曲を暗譜で演奏する。

(2) N.Ch.Bochsa の練習曲より任意の1曲を暗譜で演奏する。

#### ②面接

## 打楽コース

### ①実技

マリンバ ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) Morris Goldenberg : Modern School for Xylophone. Marimba. Vibraphone (チャペル版) I、XII、XIII、XVI、XVIIより任意の1曲を各自が選択し、演奏する。
- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。

小太鼓 ※楽譜は見てもよい。

- (1) 1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち、7つ打ち、9つ打ちより、当日本学が指定する。
- (2) 任意の独奏曲または練習曲1曲を演奏する。

### ②面接

## 邦楽コース

### ①実技

箏 吉沢検校作曲 松阪検校補作「秋の曲（本手）」を暗譜で演奏する。

三味線（長唄三味線） ※楽譜は見てもよい。  
任意の1曲を演奏する。

尺八 一尺八寸管（D管）を使用のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。  
任意の1曲を演奏する。

### ②面接

## 声楽コース

### ①実技

任意の声楽曲を4分程度演奏する。（1曲でなくてもよい。）

※原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。（例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど）

※アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。（例：歌劇「セヴィリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど）

※暗譜で歌うこと。

（注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ②面接

## 舞踊・演劇・ミュージカルコース

### ①実技

次のいずれか1つを選び、受験すること。

- ジャズダンス 3分程度の自由曲を踊る。  
※音楽（CD）は各自で用意すること。  
※服装：レオタード、タイツ、ダンスシューズを着用すること。
- バレエ クラシックバレエからヴァリエーション（3分程度）を踊る。  
※音楽（CD）は各自で用意すること。  
※服装：レオタード、タイツ、バレエシューズを着用すること。
- コンテンポラリーダンス（現代舞踊）  
5～6分程度の自由曲を踊る。  
テーマ：「私の夢」  
※音楽（CD）は各自で用意すること。  
※服装：レオタード、タイツを着用すること。
- 日本舞踊 当日、試験官の指示に従い、5分程度踊る。  
※服装：浴衣、半巾帯、足袋を着用すること。
- 演技 (1) 自由課題：5分以内の自由演技を行う。  
(例：パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技)  
※服装：自由。  
(2) 事前課題：願書提出後、本学より課題を送ります。

### ②歌唱

自由曲1曲を演奏する。

（歌曲、オペレッタ、ミュージカルのソロ曲、オペラまたはオラトリオの Aria、その他）

※暗譜で歌うこと。

（注）ピアノ伴奏譜（P.4の⑬参照）を願書に添えて提出すること。伴奏者同伴の必要はなし。

### ③面接

## 作曲コース

### ①実技

- (1) 編成の違う自作品の楽譜（コピー可）を2曲提出する。  
※出願書類に同封のこと。  
※提出された楽譜は返却しない。

(2) 口頭試問

### ②面接

## 映像音楽コース

### ①実技

- (1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。  
※出願書類に同封のこと。  
※曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。  
※8パート以上、4分以上の構成とする。  
※提出作品には受験者の氏名、曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名も明記すること。
- (2) 口頭試問

### ②任意楽器演奏

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※あらかじめ楽器名と曲名を提出すること。

（本学に楽器のない場合は、受験者が持ち込むことになります。）

※楽譜は見てもよい。

### ③面接

## 電子オルガンコース

### ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

※試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ), EL-900m, Roland AT-80S。

※レジストレーションは自由。ただし、試験場内での設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリー、フロッピーディスクなどで用意すること。

※MDRの使用範囲は演奏データを含まないものとする。

※暗譜で演奏のこと。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技試験が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー (P.4の⑮参照) を同封してください。

### ②副科ピアノ実技

任意のピアノ独奏曲1曲を演奏する。

※クラシックに限る。出版されている曲のみ。

※楽譜は見てもよい。繰り返しはしないこと。

### ③面接

## ジャズ・ポピュラーコース

### ①実技

ピアノ

ドラム

ベース (アコースティック・エレクトリックを問わない)

ギター (アコースティック・エレクトリックを問わない)

サクソフォーン (ソプラノ・アルト・テナー・バリトンを問わない)

トランペット

トロンボーン

下記の(1)または(2)を選択し、演奏する。

(1) 任意の1曲を、マイナスイオン音源を使用し演奏する。

※マイナスイオン音源 (CD) は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

(2) Moritat (Bertolt Brecht / Kurt Weill) を演奏する。

※楽譜および音源は、本学に請求してください。

請求先：名古屋音楽大学 入試・広報センター (フリーダイヤル0120-115-796)

ヴォーカル

任意の1曲を演奏する。

※演奏形態は次から選び、曲目記入欄に記すこと。【マイナスイオン音源 (CD)、アカペラ、弾き歌い】

※マイナスイオン音源 (CD) は各自で用意し、願書に添えて提出すること。

### ②面接

## 音楽教育コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②小論文

1000字程度。（P.51例題参照）試験時間は90分。

### ③面接

## 音楽療法コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※楽譜は見てもよい。

### ②小論文

1000字から1400字程度。（P.51例題参照）試験時間は90分。

### ③面接

## 音楽総合コース

### ①実技

器楽または声楽のための任意の独奏（唱）曲1曲を演奏する。

※声楽で受験する場合、ピアノ伴奏譜（P.4の③参照）を願書に添えて提出すること。

※伴奏者同伴の必要はなし。

※管・弦・打・邦楽器で受験する場合、伴奏はなし。

※暗譜で演奏のこと。

### ②面接

## 音楽ビジネスコース

### ①作文

800字程度。（P.51例題参照）試験時間は90分。

### ②面接

譜例

ヴィオラ

Musical notation for Viola in 2/4 time, key of D major. The staff shows a sequence of eighth and sixteenth notes with slurs and accents.

チェロ

Musical notation for Cello in 2/4 time, key of D major. The staff shows eighth and sixteenth notes with slurs and accents, including a double bar line.

コントラバス

Musical notation for Contrabass in 2/4 time, key of D major. The staff shows eighth and sixteenth notes with slurs and accents.

譜例

**例題**

[ピアノ演奏家コース]

**新曲視唱**

Andante ♩=72

**聴音書取**

1. 四声体 D-dur

2. 単旋律 fis-moll

3. 二声旋律 d-moll

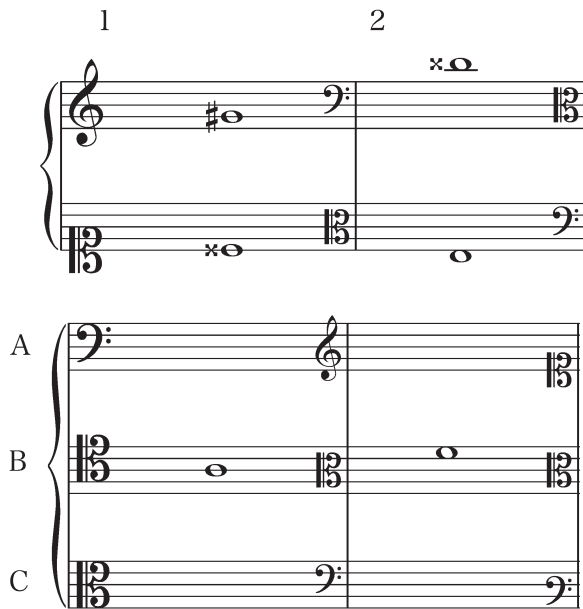
# 例題

## [ピアノ演奏家コース]

### 音楽理論

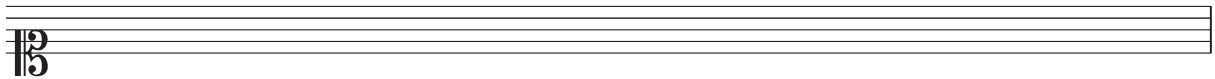
1. 次の1～2の音程と同じ広さの音程をなす音を下の譜表AとCに書きなさい。AはBの上部にCはBの下部になす音程とします。

1                                  2

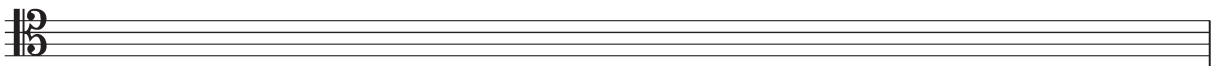


2. ①～③に示される音階を与えられた譜表に臨時記号で書きなさい。

① Fを第3音とする長音階の平行調（和声短音階）



② Esを導音とする長音階の異名同調



③ gis moll の異名同調の下属調（自然短音階）



3. 次の旋律の調性を答えなさい。

(                                  )



(                                  )





**例題** [ピアノ演奏家コース]

4. 次の文章のア～カに当てはまる調性や音名を、ドイツ語で答えなさい。



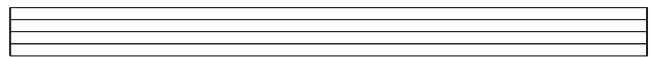
上の和音を属和音とする調は、(ア)と(イ)がある。また、この和音を下屬和音とする調は(ウ)で、その平行調は(エ)である。(エ)の調の属音を主音に持つ短調は、(オ)であり、その調の導音は(カ)である。

ア (                    )      イ (                    )      ウ (                    )  
 エ (                    )      オ (                    )      カ (                    )

5. 以下の問いに答えなさい。

① 次の音を第7倍音とした場合の基音を答えなさい。

答え



② ある音の第4倍音の周波数を X Hzとする。その場合の第2倍音と第7倍音の周波数を答えなさい。

第2倍音 (                    ) Hz

第7倍音 (                    ) Hz

③ 3/4拍子で ♩ = 80、40小節の曲の演奏時間を答えなさい。

答え (                    )

④ 6/8拍子で ♩. = 72、演奏時間が約3分30秒の楽曲の小節数を答えなさい。

答え (                    )

**例題**

[一般入試]

**新曲視唱**

Andante

**聴音書取**

1. 和声 C dur 2/2

2. 旋律 C dur 6/8

3. 旋律 e moll 4/4

**例題**

[一般入試]

**音楽理論**

1. 次の和音の種類を書きなさい。

Five chords are shown on a grand staff (treble and bass clefs). Each chord is written as a whole note and has a blank space below it for labeling.

(            )      (            )      (            )      (            )      (            )

Five chords are shown on a grand staff. The first two are in bass clef, and the last three are in treble clef. They include various accidentals (flats, sharps, naturals). Each chord has a blank space below it for labeling.

(            )      (            )      (            )      (            )      (            )

2. 以下の問いに答えなさい。

① 次の音を下属音とする長音階を臨時記号を用いて書きなさい。

A treble clef staff with a double bar line. The first measure contains a whole note G4. The second measure is empty for the student to write a scale.

② 次の音を導音とする和声短音階を臨時記号を用いて書きなさい。

A bass clef staff with a double bar line. The first measure contains a whole note G2. The second measure is empty for the student to write a scale.

③ 次の音を主音とする旋律短音階を臨時記号を用いて書きなさい。(上行形、下行形)

A bass clef staff with a double bar line. The first measure contains a whole note G2. The second measure is empty for the student to write a scale.

**例題** [一般入試]

3. 次の旋律の調性を答えよ。

( )

( )

( )

4. 次の楽語①～⑩の意味を書き、更に、AとBの2つのグループに分けその理由を述べよ。

- ① accelerando ( )
- ② adagio ( )
- ③ allegro ( )
- ④ andante ( )
- ⑤ largo ( )
- ⑥ lento ( )
- ⑦ meno mosso ( )
- ⑧ moderato ( )
- ⑨ rallenando ( )
- ⑩ veloce ( )

A

B

[ ]

[ ]

理由 ( )

## 例題

### 作文課題

【音楽ビジネス】音楽ビジネスが、どのように社会で役立っているのかを具体的に述べなさい。

### 小論文課題

【音楽教育】次の2問の中から1問を選び解答しなさい。

1. 「ゆとり教育」の功罪について論じなさい。
2. 主に中学校の音楽の教師に求められる役割のひとつに、合唱作りによって学級や学校のまとまりを図り、コミュニティの形成を促進するという課題があります。これは特別に珍しいことではなく、歴史的に合唱運動が発生した地域や時代においてはどこでも同じような事情が観察されます。それが学校教育という場で行われることの、音楽教育の立場から見たメリットとデメリットについて考えるところを述べなさい。

【音楽療法】音楽療法を勉強したいと思った動機を挙げ、その背景について述べなさい。

# カレッジディプロマコース募集要項

## ■カレッジディプロマコースについて

名古屋音楽大学カレッジディプロマコースは、社会人等の多様なニーズに応える学習機会の一つとして開設しています。音楽の専門技術を中心とした自由で高度な専門教育を行います。意欲ある社会人が音楽の専門教育を受け、自らの音楽的素養を高めるために、専門技術の研鑽を積む場を提供することを目的とします。大学学部開設されている専門科目（教職科目等の一部の科目を除く）を履修することができます。

## ■募集する専攻実技

- ピアノ
- 管楽器（フルート、オーボエ、クラリネット、バス・クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ）
- 弦楽器（ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ）
- 打楽器（マリンバ、パーカッション）
- 邦楽器（箏、三味線、尺八）
- 声楽
- 舞踊・演劇・ミュージカル（演技）
- 作曲
- 映像音楽
- 電子オルガン
- ジャズ（ピアノ、ドラム、ベース、ギター、サクソフォーン、トランペット、トロンボーン、ヴォーカル）
- パイプオルガン
- チェンバロ

## ■募集定員

若干名

## ■出願資格

高等学校卒業以上の社会人

## ■選考日程

出願期間	2018年1月15日(月)～2月9日(金) 【郵送に限る。消印有効】
選考日程	2018年2月24日(土)
合格発表	2018年3月2日(金) 発送
入学手続	2018年3月5日(月)～3月14日(水)

## ■出願書類

① 選考試験志願票（「名古屋音楽大学入学試験志願票」を使用）
② 整理票
③ 受験票
④ 受験曲目記入票
⑧ 振込証明書
⑨ 最終出身学校卒業（見込み）証明書
⑫ 受験票返信用封筒（362円分の切手を貼付したもの。）
証明写真（志願票と同一の写真を1枚）

## ■選考方法

専攻実技および面接

## ■在籍期間

2年以上（通算5年まで）

2年を超えて在籍する場合は1年ごとに所定の手続きをしなければならない。

## ■登録料及び受講料

検 定 料	30,000円
登 録 料	50,000円
受 講 料	（前期）250,000円
	（後期）250,000円
施設設備費	（前期）50,000円
	（後期）50,000円

※別納受講料：副科実技 年額150,000円（希望者のみ。）

※一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

## ■年次修了およびコース修了

専攻実技の年次試験で所定の成績を修め、指定された科目（大学生向けに開講されている「専門科目」）を履修した者に対し、年次修了を認めます。年次修了の通知を2回取得したものには、コース修了の資格が与えられます（ただし、総時間数120時間以上の履修を要件とします）。コース修了の資格を得た者は、コース修了の履修証明書の交付を受けることができます。

## ■ディプロマ認定

コース修了者のうち、所定の試験に合格した者には「名古屋音楽大学 音楽ディプロマ」の認定を与えます。

## ■履修科目について

### (1) 必修科目（専攻実技）

各回45分、年間16回の実技レッスンを基本としつつ、各学生の特性や能力に応じて、担当教員と相談しながら個別にカリキュラムを構成します。2月に年次試験を行います。

### (2) 専門科目

音楽学部において開講される専門科目を、別納受講料の必要な科目を除いて年間10科目まで履修することができます。

注1：ソルフェージュはクラス分け試験を行います。

注2：履修制限を設ける科目があります。

注3：履修登録者数により受講制限を設けることがあります。

注4：科目担当者の許可を必要とする科目があります。

注5：別途受講料納入の必要な科目があります。

### (3) その他

単位取得を目的とする場合、および、教職課程科目を履修する場合は、本学「科目等履修生」に同時に在籍登録をしなければなりません。また、教員免許状を取得するためには、基礎資格として「学士」の学位が必要であり、ディプロマコース修了のみでは教員免許状は取得できません。

# 各コース別 カレッジディプロマコース選考試験科目

すべての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

## ピアノ

### ①実技

自由曲1曲を演奏する。  
※暗譜で演奏のこと。

### ②面接

## 管楽器

### ①実技

自由曲1曲を演奏する。  
※楽譜は見てもよい。

### ②面接

## 弦楽器

### ①実技

※伴奏はなし。

ヴァイオリン ※いずれも暗譜で演奏のこと。

- (1) C.Flesh : Scale System より C dur No.5を冒頭から9小節まで演奏する。  
※テンポ♩=69前後で演奏すること。  
※ボウイングとフィンガリングは譜面どおり。  
※ Carl Fischer 版もしくは Ries & Erler / Berlin 版を使用すること

- (2) 任意の独奏曲1曲を演奏する。  
※エチュード、自作曲は除く。

ヴィオラ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.44参照) のとおり音階を演奏する。  
※任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

チェロ ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.44参照) のとおり音階を演奏する。  
※任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

コントラバス ※楽譜は見てもよい。

- (1) 音階：譜例 (P.44参照) に従い、ホ長調、ヘ長調、ト長調より当日、本学が指定する音階を1つ演奏する。  
※譜例のリズム型で演奏し、2オクターブ演奏すること。任意の速度で演奏すること。
- (2) 任意の独奏曲、または練習曲1曲を演奏する。

ハープ ※いずれも暗譜で演奏のこと。繰り返しはしないこと。

- (1) H.F.Odell の Book 1 より Technical Exercises 25を演奏する。  
(全音楽譜出版社 オデル マンドリン教則本1 P.86) ※奏法は自由。
- (2) R.Calace の Op.64 “Carillon Gavotta” または、任意の独奏曲1曲を演奏する。

### ②面接



## 打楽器

### ①実技

自由曲1曲を演奏する。

マリンバ ※暗譜で演奏する。

小太鼓 ※楽譜を見てもよい。

### ②面接

## 邦楽器

### ①実技

箏 自由曲1曲を演奏する。ただし、唄を伴う楽曲であることとする。

※暗譜で演奏のこと。

三味線 初代 杵屋六翁「松の緑」(前弾き)を演奏する。

※暗譜で演奏のこと。

尺八 一尺八寸管(D管)を使用し、以下3曲を演奏のこと。流派は問わない。※楽譜は見てもよい。

①諸井誠「竹籟五章」より第一章(芬陀)を冒頭のみ演奏する。

②吉沢検校「千鳥の曲」前弾合奏部を演奏する。

③任意の独奏曲を2分程度で演奏する。

### ②面接

## 声楽

### ①実技

自由曲(複数曲可)を演奏する。(5分以内)

※暗譜で演奏のこと。

※伴奏者同伴のこと。

### ②面接

## 舞踊・演劇・ミュージカル(演技)

### ①実技

5分以内の自由演技を行う。(例:パントマイム、任意の台本等を読む、その他自由演技)

※服装:自由。

### ②面接

## 作曲

### ①実技

1) 自作品の楽譜コピーを1作品提出すること。形式、編成は自由。(編曲作品は除く)

2) 口頭試問

### ②面接

## 映像音楽

### ①実技

- 1) 出願時にコンピュータまたはシンセサイザー等により本人が制作した楽曲をオーディオ CD で提出する。
  - ※曲はオリジナル、編曲いずれでもよい。
  - ※曲の長さは7分以内とする。
  - ※提出作品には受験者の氏名・曲名を、編曲の場合は原曲の曲名、作曲者名を明記すること。
- 2) 口頭試問
  - ※任意の楽器演奏は実施しない。

### ②面接

## 電子オルガン

### ①実技

任意の独奏曲1曲を演奏する。

- ※試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02C, ELS-02X (バイタライズ), EL-900m, Roland AT-80S。
- ※レジストレーションは自由。ただし、試験場内でのレジストレーション設定はできないので、あらかじめUSBフラッシュメモリー、フロッピーディスクなどで用意すること。
- ※MDRの使用範囲は演奏データを含まないものとする。
- ※すべて暗譜で演奏のこと。

ヤマハ音楽能力検定制度 エレクトーン演奏グレード4級取得者は実技試験が免除されます。

※上記のグレード4級取得者は、出願時に合格証書のコピー (P.4の⑮参照) を同封してください。

### ②面接

## ジャズ

### ①実技

自由曲1曲を演奏する。

ジャズ・スタンダードの中から、任意の1曲を選択し、受験生が用意したマイナスイン音源をバックに演奏する。

### ②面接

## パイプオルガン

### ①実技

自由曲1曲を演奏する。

- ※パイプオルガンのオリジナル作品が望ましい。
- ※楽譜は見てもよい。

### ②面接

## チェンバロ

### ①実技

自由曲1曲を演奏する。

- ※楽譜は見てもよい。

### ②面接

# 研究生（学部）募集要項

## ■募集する専攻

全専攻

## ■募集定員

若干名

## ■出願資格

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学卒業と同等以上の学力があると認められる者
- (3) 外国籍の者については、研究を行うに必要な条件を備えた者

## ■選考日程

(2017年秋学期)

出願期間	2017年7月10日(月)～8月2日(水) 【郵送・持込可。持込の場合は16:00まで】
合格発表	2017年8月25日(金)
入学手続	2017年8月28日(月)～9月8日(金)

(2018年度通年・春学期)

出願期間	2018年2月19日(月)～3月9日(金) 【郵送・持込可。持込の場合は16:00まで】
合格発表	2018年3月16日(金)
入学手続	2018年3月19日(月)～29日(木)

## ■出願書類

① 志願票（「名古屋音楽大学入学試験志願票」を使用）
⑦ 研究計画書
⑨ 卒業（見込み）証明書（本学卒業又は卒業見込みの者を除く）
⑩ 単位修得証明書及び成績証明書（本学卒業又は卒業見込みの者を除く）
推薦のある場合はその推薦書

## ■選考方法

書類選考（面接及び実技を課す場合がある）

## ■在学期間

※入学の時期は、学年または学期の始めとする。ただし、特別な理由がある者についてはこの限りでない。

※研究の必要により引き続き在学を希望する者に対しては、期間の延長を許可することがある。

※原則として1年以内

## ■入学金及び研究料

検 定 料	20,000円
入 学 金	100,000円
研 究 料	(年額) 360,000円
	(半期) 180,000円

※本学音楽学部卒業生は入学金を免除する。

※一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

## ■受講科目

年間45分×26回、半期45分×13回を上限に実技レッスン又は指導を受講できる。

※指導教員及び授業科目担当教員の承諾を得て、学部の授業を受講することができる。ただし、単位は与えられない。



## 音楽講習会のご案内

### 夏期

実施期間: 8月5日(土)～8月7日(月)  
認定テスト: 8月7日(月)  
専攻実技模擬試験:  
申込期間: 6月1日(木)～7月14日(金)

### 冬期

実施期間: 12月23日(土)～12月25日(月)  
認定テスト: 12月25日(月)  
専攻実技模擬試験:  
申込期間: 11月1日(水)～12月1日(金)

### 「音楽講習会」について

本学入学希望者および受験生のための音楽講習会を開催いたします。この講習会では、クラス編成で音楽理論とソルフェージュのポイントなど理解しやすい学習方法を徹底指導します。実技レッスンでは演奏法、練習法などを指導し、受験相談にも応じます。

この講習会に参加することによって、今後の展開を確認し、2018年度入試受験者については、目前の入試に備えてください。

### ●認定テストについて

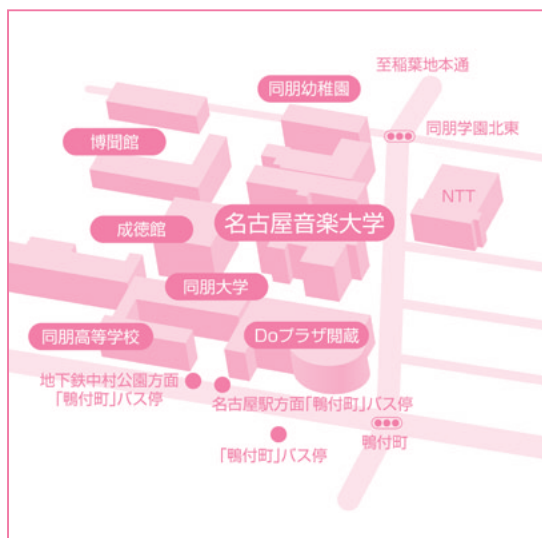
本学への受験を希望する方を対象に、音楽理論、ソルフェージュ（新曲視唱・聴音書取）について、学習到達度を調べるためのテストです。所定の成績を修めた科目については、認定書が交付され、本学の入学試験の際に、当該科目の試験が免除されます。

### ●専攻実技模擬試験について

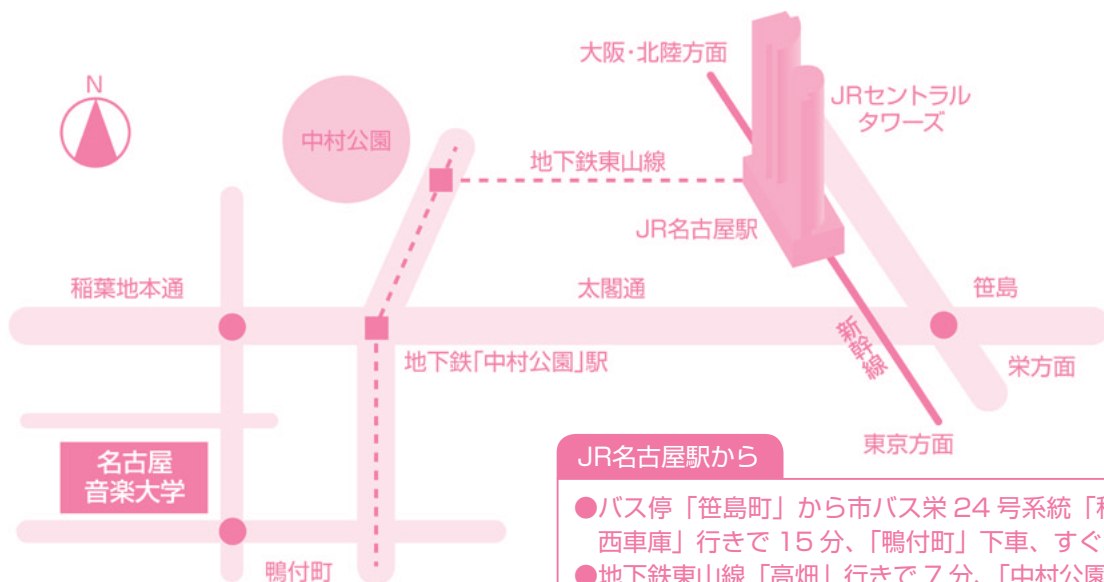
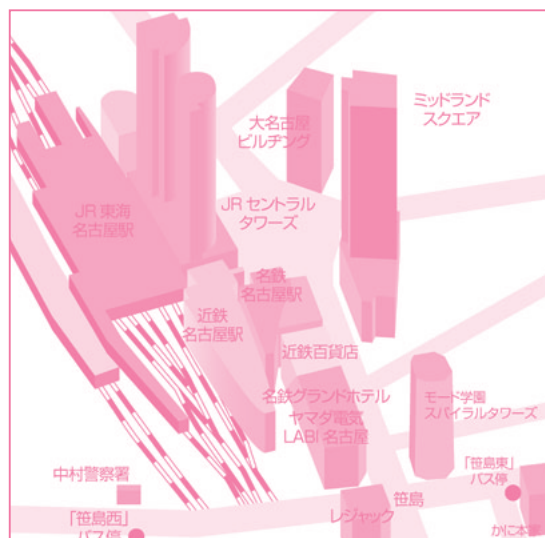
本学教員が採点し、入学試験の本番さながらの雰囲気で行います。受験生は入学試験の課題に準じた曲で模擬試験を受験します。受験生の演奏を採点し、その判定を「講評」と共に受験生宛てに送付します。対象はピアノ演奏家コース、ピアノコース、声楽コースの3コースです。判定については、S, A, B, C, D の5段階で、S判定（95～100点）の場合は、特典として“2018年度入学試験の検定料が半額免除”になります。

## 交通案内

### 大学周辺図



### 名古屋駅周辺図



#### JR名古屋駅から

- バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行きで15分、「鴨付町」下車、すぐ。
- 地下鉄東山線「高畑」行きで7分、「中村公園」下車、中村公園バスターミナル(1番のりば)から市バス中村13号系統「稲西車庫」行きで5分、「鴨付町」下車、すぐ。



学校法人 同朋学園

**名古屋音楽大学** 音楽学部／大学院

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1 TEL 052-411-1545 (入試・広報センター直通)

<http://www.meion.ac.jp>